【重点項目】2-1資源の循環的利用

2024/10/21　環境部５Ｒ推進課
【報告事項】

取り組みの柱２「資源が循環する持続可能なまちづくり」　実績報告

1　１人１日当たりのごみ排出量の削減目標

【目標指標】

指標名	現状値 令和2(2020)年度	目標値 令和7(2025)年度
１人１日当たりのごみ排出量	1,127g	952g

【中長期目標】

令和9(2027)年度
910g

※環境基本計画(2022年3月)P58　図4-4より

2　令和５(2023)年度の実績

指標名	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度
１人１日当たりのごみ排出量	1,127g	1,132g 2020年度比　+5g	1,114g 2020年度比　-13g	1,057g 2020年度比　-70g

※令和3年及び令和4年の福島県沖地震による災害廃棄物量は含まない。

3　分析と対策について

◆全体ごみ量と現住人口

年度	全体ごみ量			現住人口
		家庭系	事業系	
R2(2020)	136,096.21t	88,491.84t	47,604.37t	330,787人(R2.4.1)
R3(2021)	134,876.45t	86,232.47t	48,643.98t	326,402人(R3.4.1)
R4(2022)	132,016.16t	84,464.99t	47,551.17t	324,586人(R4.4.1)
R5(2023)	124,471.98t	78,796.16t	45,675.82t	322,515人(R5.4.1)

◆　令和５(2023)年度の１人１日当たりのごみ排出量は、令和２(2020)年度と比較して減少していますが、他の中核市と比べても依然として高い推移となっています。

◆　各家庭から、ごみ集積所に排出された「燃やしてよいごみ」を調査したところ、「食べ残しなどの生ごみ」や「資源物として再利用できる紙類・ペットボトル」が混入していたため、「生ごみ減量」と「資源循環意識の高揚」を図るため、以下の施策を重点的に実施しています。
・資源物回収場所を市ウェブサイト上で確認できる「リサイクルスポットマップ事業」
・生ごみ処理容器貸与による「コンポスト化」
・食品の食べ切り・使い切り・生ごみの水切りの「３キリ運動」
・食品を残さず使い切る「減るしぃレシピ」コンクールの実施

◆　事業所から排出されたごみの展開検査を実施したところ、紙類が可燃ごみとして排出されていたり、産業廃棄物が混入しているものが見受けられたため、適正な分別と廃棄物の資源化について、分別方法のチラシ等を用いて市内の事業者に対し協力要請を実施しています。

◆　現在、廃棄物処理の基本指針となる「郡山市一般廃棄物処理基本計画」の改訂作業を行っております（パブリックコメント中）。
（主な改訂内容）
・「３Ｒ＋２Ｒ（リフューズ、リペア）」や「サーキュラーエコノミー」の推進
・「食品ロス削減の取り組み促進」
・ごみ排出量算出の計算式を全国で使用されている環境省の計算式に変更
⇒１人１日あたりのごみ排出量について、令和９(2027)年度ごみ排出量の目標値は現在の「910ｇ」から「970ｇ」へと変更になる見込み

◆　本市の１人１日当たりのごみ排出量は、他中核市と比較して３年連続ワースト１となっていることから、あらゆる施策を積極的に展開しワースト１からの脱却を目指してまいります。